

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具・什器備品……定額法によっている。一部、什器備品について、一括償却資産に該当するものは3年間の均等償却によっている。

ソフトウェア……定額法によっている。

リース資産……所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

賞与引当金……職員に対する支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金……職員に対する支給に備えるため、期末退職手当の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	499,880,130	88,334	100,000,000	399,968,464
基本財産引当預金	80,119,870	100,000,000	88,334	180,031,536
小計	580,000,000	100,088,334	100,088,334	580,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	11,133,111	1,059,374	0	12,192,485
文化事業積立資産	15,000,000	0	0	15,000,000
小計	26,133,111	1,059,374	0	27,192,485
合計	606,133,111	101,147,708	100,088,334	607,192,485

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	399,968,464	399,968,464	0	—
基本財産引当預金	180,031,536	109,535,536	70,496,000	—
小計	580,000,000	509,504,000	70,496,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	12,192,485	0	0	12,192,485
文化事業積立資産	15,000,000	0	15,000,000	0
小計	27,192,485	0	15,000,000	12,192,485
合計	607,192,485	509,504,000	85,496,000	12,192,485

- 4 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収金	654,778	0	654,778
立替金	35,624	0	35,624
合計	690,402	0	690,402

※金銭債権については、過去において貸倒の実績がないため、貸倒引当金を計上しておりません。

- 5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
地方債			
第93回大阪府公募公債	100,000,000	100,015,300	15,300
第101回大阪府公募公債	99,980,132	100,160,000	179,868
第107回大阪府公募公債	99,988,332	100,200,000	211,668
第125回大阪府公募公債	100,000,000	100,190,000	190,000
合計	399,968,464	400,565,300	596,836

- 6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
(公財)高槻市文化 振興事業団補助金	高槻市	0	49,633,816	49,633,816	0	—
合計		0	49,633,816	49,633,816	0	

- 7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息(有価証券)の振替額	961,557
基本財産受取利息(定期預金)の振替額	1,000
基本財産受取利息(償却原価法分)の振替額	88,334
合計	1,050,891

## 8 リース取引関係

### (1) ファイナンス・リース取引

#### ① 所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他固定資産

事務局における会計・給与システム用ハードウェアである。